

令和元年 7 月 26 日

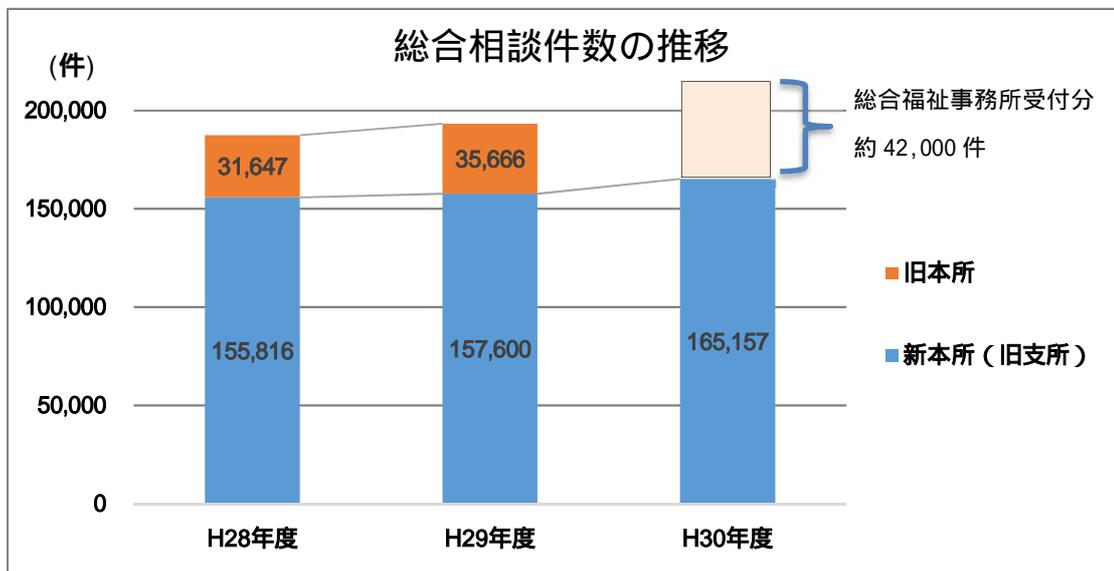
高齢施策担当部高齢者支援課

## 平成 30 年度練馬区地域包括支援センター事業実績について（報告）

## 1 総合相談件数 延べ件数

平成 30 年度の総合相談件数は、地域包括支援センター（25 か所）全体で 165,157 件であった。

なお、平成 29 年度までの旧本所・旧支所合計件数より減少しているが、これは、旧本所業務の一部を総合福祉事務所高齢者支援係が担ったことによると考えられる。（参考：総合福祉事務所高齢者支援係の年間相談件数：約 42,000 件）



センター別の総合相談件数は下表のとおりである。

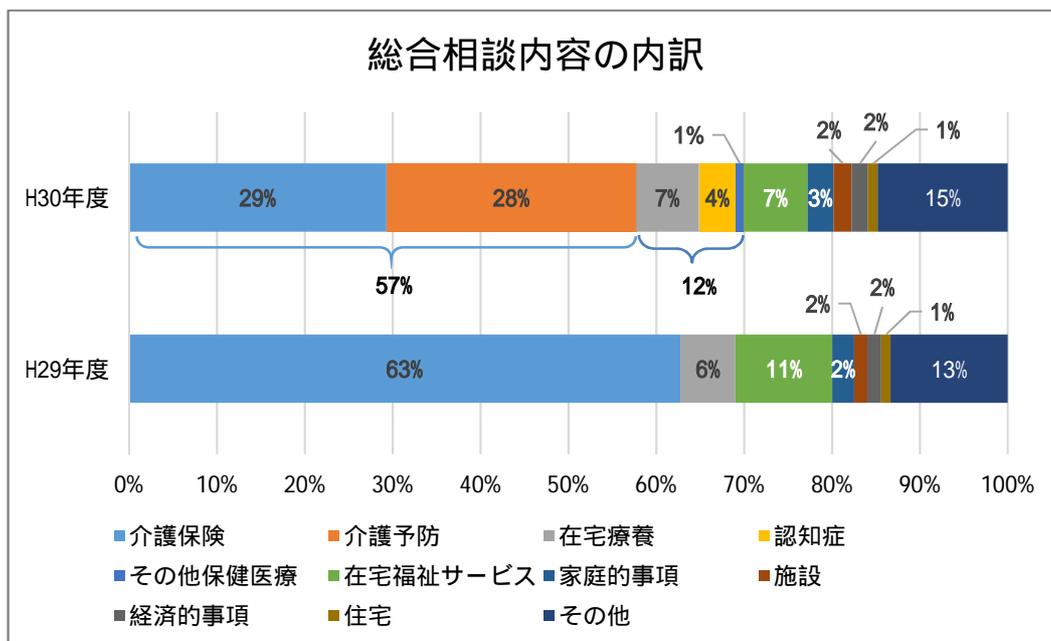
練馬圏域	第 2 育秀苑	4,669	石神井圏域	練馬ゆめの木	4,965
	桜台	5,833		高野台	12,019
	豊玉	6,503		石神井	8,957
	練馬	3,659		フローラ石神井公園	9,786
	練馬区役所	8,846		第二光陽苑	6,504
	中村橋	9,013		関町	4,752
光が丘圏域	北町	4,084	大泉圏域	上石神井	8,940
	練馬キングス・ガーデン	5,470		やすらぎミラージュ	5,253
	田柄	6,384		大泉北	7,070
	練馬高松園	2,628		大泉学園	6,536
	光が丘	9,222		南大泉	5,969
	高松	3,394		大泉	8,631
	第 3 育秀苑	6,070	合計	165,157	

## 2 総合相談内容の内訳

相談内容としては、「介護保険」および「介護予防」に関する相談が多く、合計すると約6割を占めていた。平成29年度と比較して、在宅療養や認知症等の保健医療に関する相談の割合が大幅に増加している。

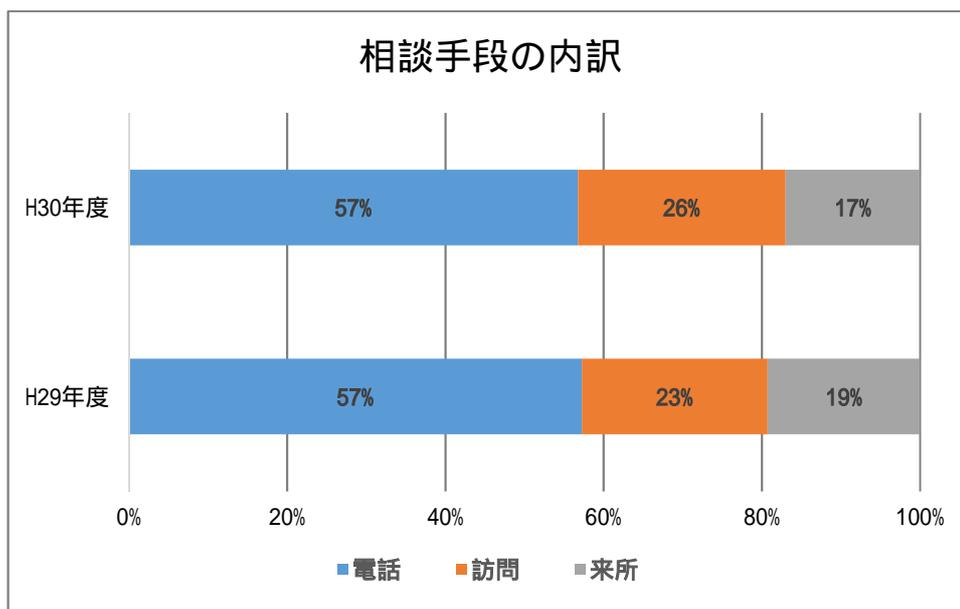
平成30年度は、以下の2項目について項目を細分化した。

介護保険 介護保険・介護予防、保健医療 在宅療養・認知症・その他保健医療



## 3 相談手段の内訳

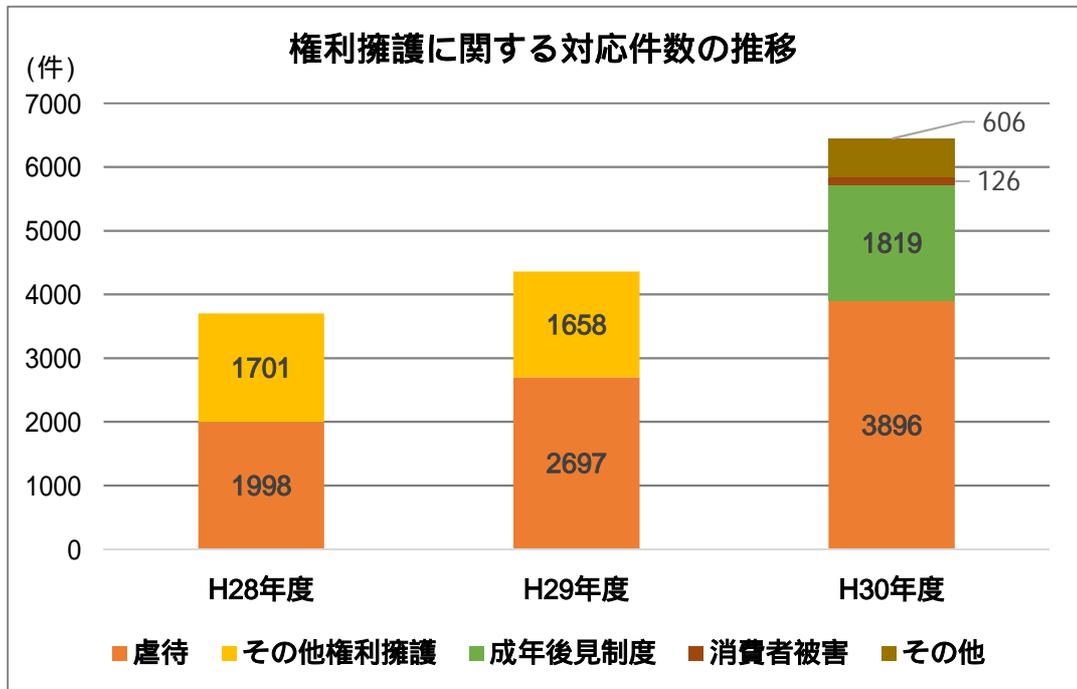
相談手段は、「電話」による相談が最も多く、約6割を占めていた。平成29年度と比較し、大きな変化は見られない。



#### 4 権利擁護関係の実績 延べ件数

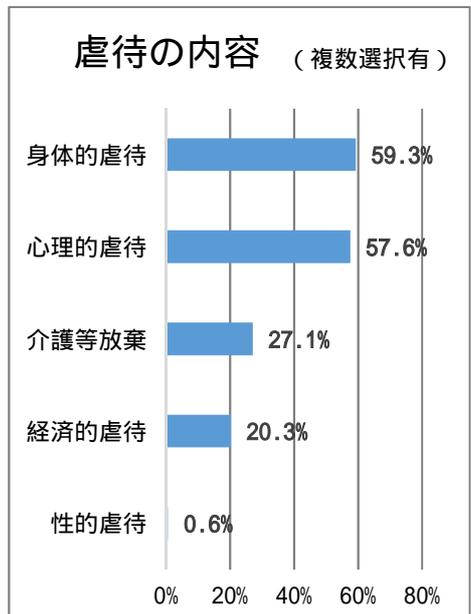
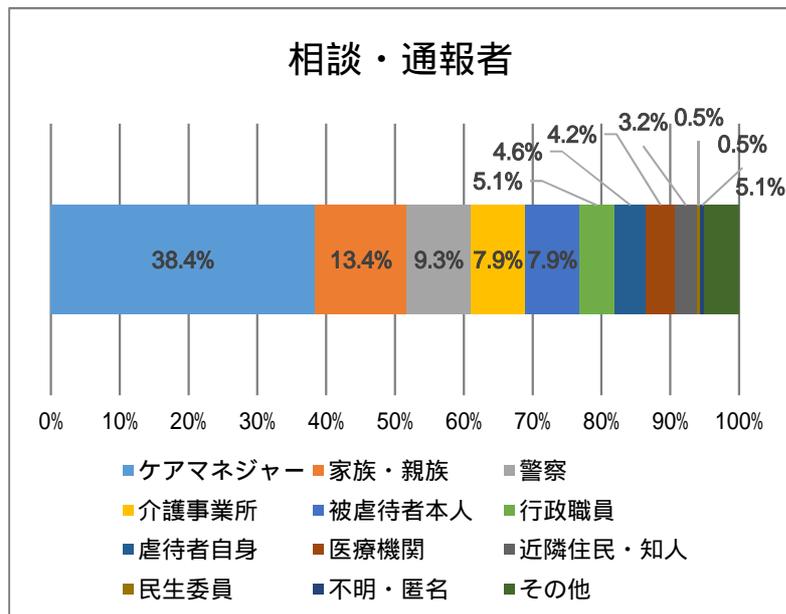
平成 30 年度の権利擁護関係の対応件数は 6,447 件であった。「高齢者虐待」の対応件数が最も多く 3,896 件で、昨年度から約 1.4 倍に増加している。

平成 29 年度と平成 30 年度では、「その他権利擁護」の項目を、「成年後見制度」「消費者被害」「その他」に細分化した。



#### 【参考】高齢者虐待対応の内訳

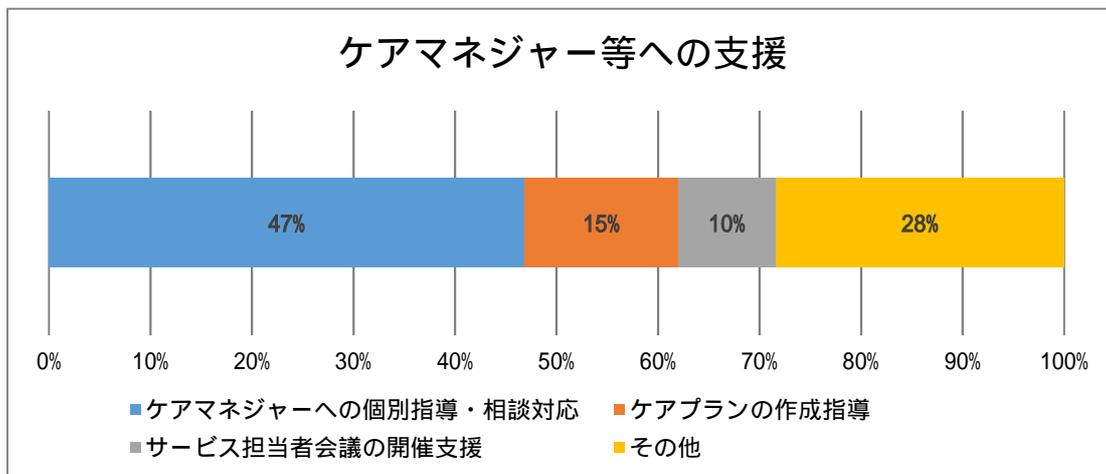
高齢者虐待対応は、総合福祉事務所と地域包括支援センターが連携して対応している。平成 30 年度の区またはセンターへの虐待の相談・通報件数（実数）は、215 件であった。その内、自宅への訪問調査などにより、虐待が認められたものは 173 件であった。



5 ケアマネジャー等への支援の実績 延べ件数

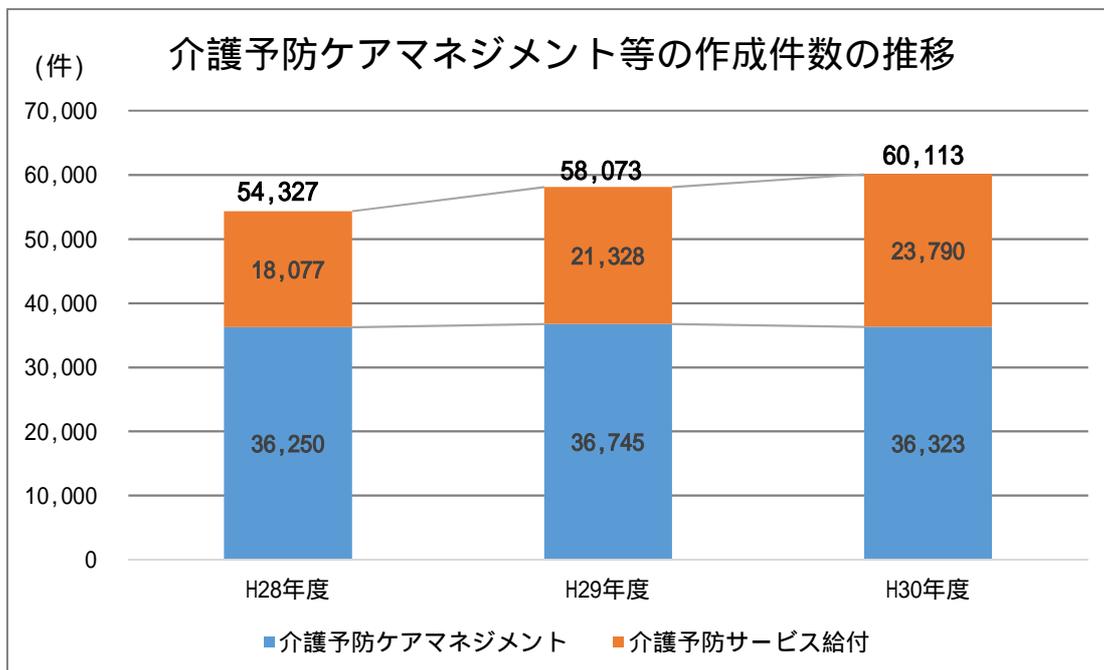
平成 30 年度のケアマネジャー等への支援の件数は 6,738 件であった。

「ケアマネジャー等への個別指導・相談対応」が最も多く、全体の約半数を占めていた。



6 介護予防ケアケアプランの作成件数の推移 延べ件数

平成 30 年度の介護予防ケアプラン作成件数は 60,113 件で、内訳は、「介護予防ケアマネジメント」が 36,323 件、「介護予防サービス計画」が 23,790 件であった。



介護予防ケアマネジメント

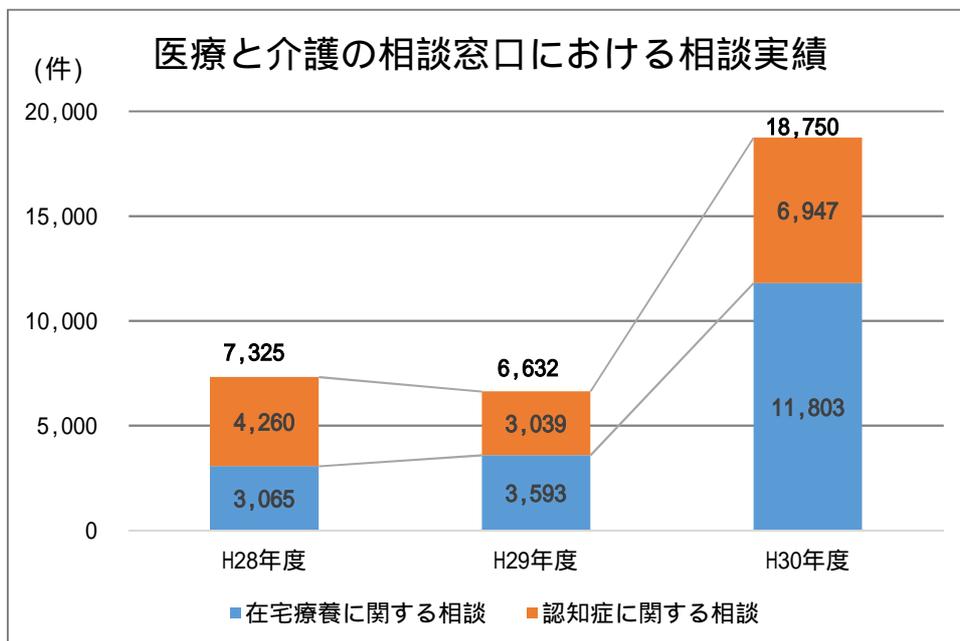
要支援 1・2 の認定、または健康長寿チェックシートにより事業対象者に該当した高齢者等が、練馬区の介護予防・生活支援サービス（訪問サービス、通所サービス等）を利用する際に作成するサービス計画（ケアプラン）

介護予防サービス計画

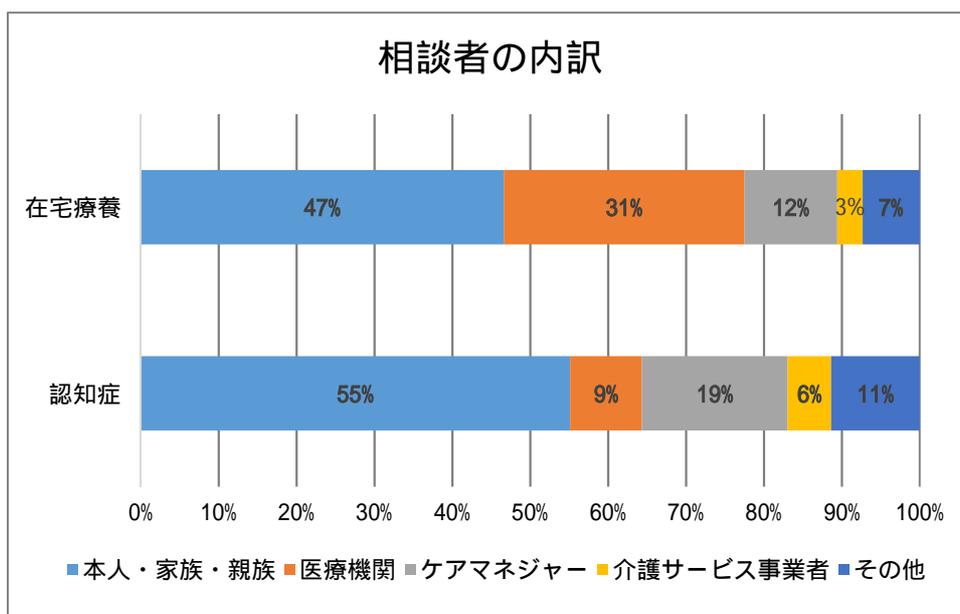
要支援 1・2 の認定を受けた高齢者等が、主に介護予防給付のサービス（介護予防福祉用具貸与、ショートステイ等）を利用する際に作成するサービス計画（ケアプラン）

## 7 医療と介護の相談窓口における相談実績 延べ件数

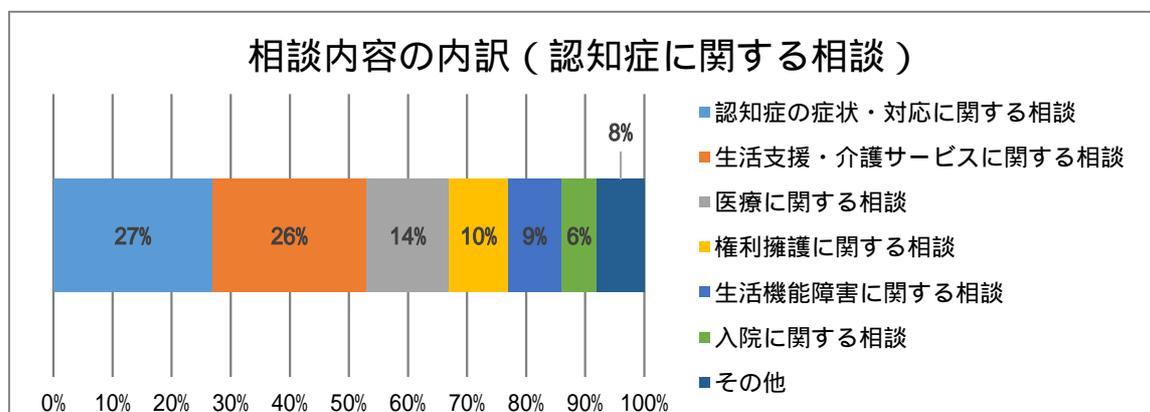
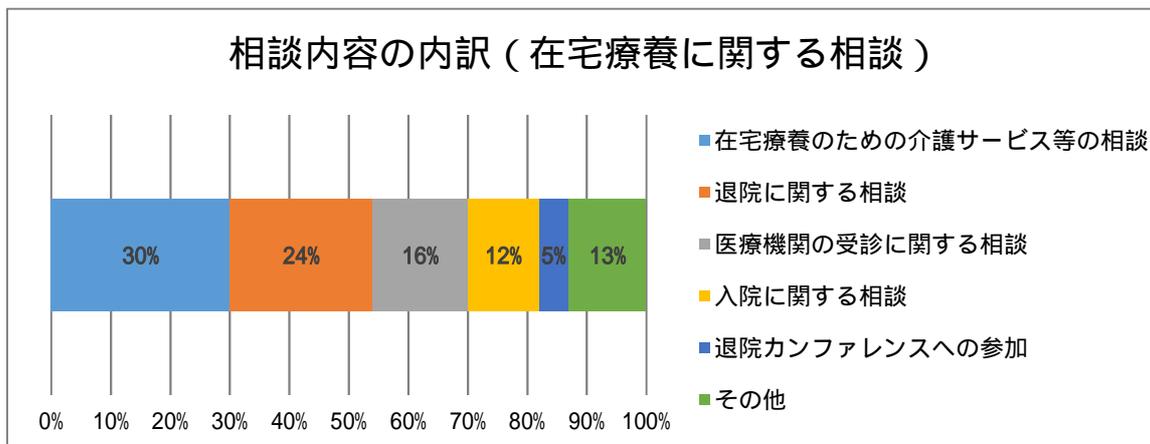
平成30年度の相談件数は、11,803件であった。「在宅療養に関する相談」、「認知症に関する相談」とともに大幅に増加している。



相談者は、在宅療養、認知症に関する相談共に、「本人・家族・親族」からの相談が最も多い。次に多いのは、在宅療養に関する相談では「医療機関」、認知症に関する相談では「ケアマネジャー」であった。



相談内容は、在宅療養に関する相談では、「在宅療養のための介護サービス等の相談」が、認知症に関する相談では、「認知症の症状・対応に関する相談」が最も多かった。



## 8 ひとり暮らし高齢者等訪問支援事業の相談実績

平成 30 年度より全ての地域包括支援センターで開始したひとり暮らし高齢者や高齢者のみ世帯への訪問支援事業において、訪問対象者の 97%に当たる 13,279 人に訪問した。延訪問数は 24,977 回であった。

